

Mizuho Daily Market Report

2023/1/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	130.24	128.90	+0.78	▲3.55
EUR	1.0829	1.0794	+0.0006	+0.0037
AUD	0.7021	0.6943	▲0.0045	+0.0039
SGD	1.3203	1.3208	+0.0006	▲0.0104
CNY	6.7743	6.7578	▲0.0141	▲0.0072
MYR	4.3206	4.3158	▲0.0100	▲0.0544
THB	32.98	32.84	▲0.26	▲0.51
IDR	15089	15089	▲76	▲394
PHP	54.61	54.60	▲0.23	▲0.20
INR	81.37	81.25	▲0.52	▲0.33

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.370%	▲17.8 bp	▲16.9 bp
日本(10年)	0.459%	▲6.5 bp	▲4.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.023%	▲6.8 bp	▲18.1 bp
オーストラリア(5年)	3.283%	▲5.2 bp	▲20.1 bp
シンガポール(5年)	2.821%	+1.2 bp	+7.6 bp
中国(5年)	2.730%	+1.5 bp	+4.2 bp
マレーシア(5年)	3.752%	▲3.6 bp	▲5.4 bp
タイ(5年)	1.956%	+0.7 bp	+2.9 bp
インドネシア(5年)	6.404%	▲4.2 bp	▲6.2 bp
フィリピン(5年)	5.950%	+5.7 bp	▲44.5 bp
インド(5年)	7.155%	▲2.4 bp	+0.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,296.96	▲1.8%	▲2.0%
N225(日本)	26,791.12	+2.5%	+1.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,174.34	+0.0%	+1.8%
ASX(オーストラリア)	4,283.23	▲0.3%	+1.4%
FTSEI(シンガポール)	3,289.55	+0.3%	+0.6%
SSEC(中国)	3,224.41	+0.0%	+2.0%
KLSE(マレーシア)	1,495.50	▲0.3%	+0.5%
SETI(タイ)	1,685.44	+0.3%	▲0.0%
JKSE(インドネシア)	6,765.786	▲0.0%	+2.8%
PSE(フィリピン)	7,094.86	+1.2%	+5.7%
SENSEX(インド)	61,045.74	+0.6%	+1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	276.13	▲0.4%	+1.8%
金	1,904.11	▲0.2%	+1.5%
原油(WTI)	79.48	▲0.9%	+2.7%
銅	9,282.99	+0.0%	+1.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	126.60	—	129.50
EUR/USD	1.0730	—	1.0880
AUD/USD	0.6900	—	0.7010
USD/SGD	1.3070	—	1.3270
USD/CNY	6.6450	—	6.7880
USD/MYR	4.1120	—	4.3430
USD/THB	32.10	—	33.30
USD/IDR	14780	—	15250
USD/PHP	54.20	—	55.10
USD/INR	80.50	—	81.80

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は128円台前半でオープン。日銀金融政策決定会合を前にドル買い優勢となり仲値に向けて128円後半まで上昇。日銀からイールドカーブコントロール(YCC)政策を軸とした金融緩和策の維持が公表されると、長期金利低下・円安で反応、ドル円は130円半ばまで急上昇。その後、ドル買いの流れは変わらず、130円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨はアジア時間においては全般的に軟調推移。日銀金融政策決定会合後にドル円が急騰する動きとなり全般的なドル高が進む中、アジア通貨は弱含む展開となった。

海外市場のドル円は日銀金融政策決定会合で金融政策維持が発表され、事前に期待されていたイールドカーブコントロールの変更や利上げの姿勢も示されなかったことから、緩やかな姿勢継続との見方に一気に円が売り戻され131円台半ばまで上昇した後、反落し129円台前半でNYオープン。NY時間朝方に発表された米12月PPIは先週のCPI同様に予想を下回り、米金利が低下する展開にドル売りが優勢となり、127円台前半まで下落する。しかしその後は株安を受けドルが買い戻される展開に128円台後半まで反発。ペーゾブックも特にサプライズもなく、128円台後半にてクローズした。

【金利】

米金利は長期を中心に大幅低下。イールドカーブはフラット化した。アジア時間の日銀金融政策決定会合で米長期金利は約10bps低下した後、NY時間においてはこの日発表された多数の経済指標の中で、特に注目されていた12月小売売上高、12月PPI(生産者物価指数)などが予想比弱い結果となったことで、発表後一段と債券買いが強まり、さらに10bps程度下げて引けとなった。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日は日銀金融政策決定会合後に大きく円安で反応したもののその後反落し上昇分を全て打ち消す格好となった。一部で期待されていたイールドカーブコントロール政策の変更がなかったことから一旦は円売りで反応したものの、今後の政策変更の可能性が否定されたわけではないため引き続き日銀に対する政策修正期待が円買い材料として意識されそう。

【本日の予定】

(日本) 12月 貿易収支
(日本) 国債入札(20Y)
(アジア) 12月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 12月 豪 RBA FX取引市場
(アジア) 12月 豪 雇用統計
(アジア) 1月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) マレーシア 金融政策会合
(欧州) 11月 ユーロ圏 ECB経常収支
(米国) 12月 建設許可件数 / 住宅建設許可 / 住宅着工件数
(米国) コリス・ホストン連銀総裁講演
(米国) ローガン・ダラス連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。